

<p>木簡研究 第4号</p> <p>巻頭言 一木簡保存法の思い出一 1981年出土の木簡 1977年以前出土の木簡 (4) 呪符木簡の系譜 木簡と上代文学 一水産物付札をめぐって一 「漆紙文書」出土概要</p>	<p>1982年11月刊 頒価 3500円</p> <p>坪井清足 和田萃 小谷博泰 佐藤宗諄</p>
<p>木簡研究 第5号</p> <p>巻頭言 一木簡史の研究について一 1982年出土の木簡 1977年以前出土の木簡 (5) 字訓史資料としての平城宮木簡 一古事記の用字法との比較を方法として一 平城宮出土の衛士関係木簡について 木簡とコンピュータ 書評『草戸千軒 一木簡1一』</p>	<p>1983年11月刊 頒価 3500円</p> <p>関晃 小林芳規 鬼頭清明 田中琢 水藤真</p>
<p>木簡研究 第6号</p> <p>巻頭言 一記紀批判と木簡一 1983年出土の木簡 1977年以前出土の木簡 (6) 平安時代の日記にみえる木簡 日本古代の人口 『木簡研究』1～5号総目次</p>	<p>1984年11月刊 頒価 3500円</p> <p>直木孝次郎 山田英雄 鎌田元一</p>
<p>木簡研究 第7号</p> <p>巻頭言 一刀筆の吏一 1984年出土の木簡 1977年以前出土の木簡 (7) 公式様文書と文書木簡 中国における最近の漢簡研究 英国出土のローマ木簡 木簡史料紹介 一牛札一</p>	<p>1985年11月刊 頒価 3800円</p> <p>土田直鎮 早川庄八 大庭脩 田中琢 石上英一</p>
<p>木簡研究 第8号</p> <p>巻頭言 一最後まで残る仕事一 1985年出土の木簡 1977年以前出土の木簡 (8) 中国簡牘研究的新動向 中国簡牘研究の新しい動向 倉札・札家考 柚井遺跡出土木簡の再検討 出土の文字資料からみた中世民衆生活の一面 一草戸千軒町遺跡を中心に一</p>	<p>1986年11月刊 頒価 3800円</p> <p>青木和夫 李学勤 (訳) 菅谷文則 原秀三郎 柴原永遠男 志田原重人</p>
<p>創刊号～3号 品切れ 送料 1冊 500円, 2冊 600円, 3冊 700円, 4冊 800円, 5～10冊 1500円</p>	